

なごや市会だより

広報

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和4年(2022年)12月 第183号

9月定例会特集号

9月定例会は、9月9日から10月12日までの34日間にわたって開かれ、新型コロナウイルス感染症への対応などに関する補正予算や、条例案、令和3年度決算認定案など市長提出案件50件、議員提出議案10件についての審議などを行いました。

名古屋市会

名古屋市ウェブサイト(市会情報)▶



9月定例会の日程(概要)

開会	9/9 本会議	9/14~16 本会議	9/20~27 常任委員会	9/28 本会議	9/30~10/7 常任委員会	10/12 本会議	閉会
	市長提出案件 について 市長より提案説明	個人質問 (→詳細は、2・3面)	市長提出案件 について 審 査	市長提出案件などについて 議決 (→詳細は、1・4面) 市長提出案件(追加)について 市長より提案説明、審査後議決 (→詳細は、1・4面) 決算認定案について市長より提案説明	決算認定案 について 審 査	決算認定案 などについて 議決 (→詳細は、1・4面)	

新型コロナウイルス感染症への対応などに関する補正予算を可決

■新型コロナウイルス感染症への対応などに関する補正予算6件については、いずれも全会一致により原案どおり可決または承認しました。
主な内容は次のとおりです。(1万円未満は四捨五入しています。)

新型コロナウイルス感染症への対応

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給…146億8,000万円
電力・ガス・食料品等の価格高騰による家計への影響が特に大きい住民税非課税世帯等を対象に、1世帯当たり5万円を支給

新型コロナウイルスワクチン接種事業…80億3,440万円
2回目の接種を終えた全ての市民を対象に、オミクロン株対応ワクチンの接種を実施

介護サービス提供体制の確保…12億3,066万円
補助事業所数の増加による増額

介護施設等のゾーニング環境等整備補助…1億8,367万円
介護施設等におけるゾーニング環境等整備の対象について、床面積の拡大などの感染症下における家族面会を可能とするための整備まで拡大されたことに伴う補正

救急隊増隊に伴う救急活動用資器材の購入等…2,364万円
ひっ迫する救急需要に対応するため、昼間時間帯の救急隊を増隊するために必要な資器材の購入等

新型コロナウイルス感染症対策自宅療養者等への医療提供事業…119億4,425万円
自宅療養者数の増加による増額

新型コロナウイルス感染症対策自宅療養者等配食サービス事業…54億7,158万円
自宅療養者数等の増加による増額

**新型コロナウイルス感染症対策
高齢者等インフルエンザ予防接種費用の助成…6億4,130万円**
新型コロナウイルス感染症と同時流行が懸念されているインフルエンザについて、定期予防接種の対象者となっている65歳以上の高齢者等の自己負担1,500円を助成

タクシー事業者への運行支援…1億2,400万円
名古屋市内に事業所を有するタクシー事業者を対象に、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響で増加している空車での運行経費の支援として、1台当たり24,000円を補助

救急患者受入に係る医療機関調整用スマートフォンの購入…800万円
ひっ迫する救急需要に対応するため、医療機関への受入要請を効率的に行うためのスマートフォンを購入

その他

**瑞穂運動場西駅エレベーター
整備費負担金…550万円**
アジア・アジアパラ競技大会に向けた瑞穂運動場西駅のエレベーター整備に対する負担金

**厚生院附属病院の名古屋市立大学
医学部附属病院化に向けたMRI装置
の設置…4億9,900万円**

令和5年4月に厚生院附属病院を名古屋市立大学に移管するに当たり、先駆的な高齢者医療の提供などのため、MRIを導入

●市税還付金及び還付加算金…10億5,000万円
●名古屋ガイドウェイバス株式会社への燃油価格高騰対策支援…730万円
●名古屋臨海高速鉄道株式会社への燃油価格高騰対策支援…4,200万円
●過年度損益修正損(水道事業)…2,000万円
●瑞穂運動場西駅エレベーターの整備(高速度鉄道事業)…550万円
●補正予算に関する専決処分:
市議会議員南区選挙区補欠選挙の執行…4,798万円

令和3年度決算認定案について「認定」または「原案どおり可決及び認定」

■「令和3年度名古屋市一般会計歳入歳出決算の認定について」など各会計決算認定案18件については、全会一致または賛成多数により、いずれも「認定」または「原案どおり可決及び認定」しました。

一般会計の決算状況

- 歳入決算額は1兆4,067億円余、歳出決算額は1兆3,893億円余でした。
- 前年度に比べ、歳入は1,141億円余減少し、歳出は1,144億円余減少しました。
- 翌年度繰越財源70億円余を差し引いた実質収支は103億円余の黒字でした。

▶「令和3年度名古屋市一般会計歳入歳出決算の認定について」は、採決に先立ち、共産から反対討論(理由:福祉や健康に対する施策を後退させる一方で、金持ち減税を漫然と続けたこと。不要不急の大型公共事業を進めたこと。)が行われました。

👉 提出案件の賛否、決算認定案の委員会審査については、4面をご覧ください。

会派の略称説明

自民 自由民主党名古屋市議員団
共産 日本共産党名古屋市議員団

民主 名古屋民主市会議員団
未来 名古屋未来

減税 減税日本ナゴヤ
ラナ ラ・ストラーダ ナゴヤ

公明 公明党名古屋市議員団

発行／名古屋市会 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 TEL 972-2094 FAX 972-4100

発行日／令和4年12月1日

編集／名古屋市会編集委員会(編集委員長:小出昭司議員(自民) 編集委員:うえぞの晋介議員(民主)、大村光子議員(減税)、田辺雄一議員(公明))

個人質問から

9月14日から16日の本会議では、26人の議員が市政全般に対する個人質問を行い、市長はじめ市当局の考えをいただきました。主な質問・答弁の概要は次のとおりです。(発言順に記載してあります。)

インターネット録画中継のご案内

本会議での質問などや委員会での議論の様子は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)からパソコンやスマートフォンなどで録画中継を視聴できます。ぜひ、ご視聴ください。

名古屋市会

検索



9月14日(水曜日)

斉藤 たかお 議員 (自民)

コミュニティセンターへのWi-Fi導入に向けた支援策

質問 コミュニティセンターにおいて、ICT化の推進や、防災での活用が期待されるWi-Fi導入を支援しては。

答弁 Wi-Fiの導入は、地域活動のICT化の推進や利用者の増加に資すると考えられ、できる限り速やかに経費も含めた必要な支援をしたい。(スポーツ市民局長)

赤松 てつじ 議員 (民主)

プレミアム付き商品券事業における不正防止対策

質問 不正購入事例が発覚したプレミアム商品券事業について、次回の予算提出までに対策を講じるべきでは。

答弁 商売を盛り上げようとする中でこのようなことが起こり大変残念だ。ごまかしはいけなないので予算の提出には間に合うよう検討し、提案する。(河村市長)

三輪 芳裕 議員 (公明)

フードシェアリングを活用した食品ロス削減

質問 食品ロス削減に向け、廃棄される食品と購入希望者をマッチングするフードシェアリングを活用しては。

答弁 市民への効果的な普及啓発を行うとともに、「食べ残しゼロ協力店」の登録店に対して情報提供を行うなど飲食店等への導入を働きかけたい。(環境局長)



食べ残しゼロ協力店のステッカー

浅井 康正 議員 (減税)

小中学校における児童生徒のマスク着用

質問 小中学校における児童生徒のマスク着用に関し、さまざまな意見や要望があるが、どう対応しているのか。

答弁 学校生活におけるマスク着用について、引き続き国の通知等に基づきつつ、子どもたちの健康を第一として丁寧に、柔軟に対応していく。(教育長)

岡田 ゆき子 議員 (共産)

子どもたちの学ぶ権利を保障するための教員不足の解消

質問 教員不足の解消のため、臨時教員の産休欠員に対し、正規教員と同様に代替教員を充てる考えは。

答弁 まずは子どもの状況を知る校内の教員が授業を持ち、それが出来ない場合、別の非常勤講師等を配置し、子どもの学びに支障がないよう努めている。(教育長)

鈴木 和夫 議員 (自民)

八事斎場再整備中における市外火葬場利用に係る支援策

質問 八事斎場の再整備中に市民が市外火葬場を利用しやすくなるよう、利用料金の補助を実施する考えは。

答弁 港区の第二斎場の負担軽減や市民の選択肢を広げる観点からも、市外火葬場の利用料金の補助は有効策の一つであり、前向きに検討する。(長寿社会企画監)

おくむら 文悟 議員 (民主)

市街地の再生高度利用に向けた容積率の緩和

質問 良質な再開発を市内各所で促進するため、高度利用地区における容積率の緩和上限を拡充する考えは。

答弁 国の運用指針等を踏まえ、多様な公共貢献を評価した容積率の緩和が適切に行えるよう、来年度中の運用開始に向けて取り組む。(住宅都市局長)

中村 満 議員 (公明)

障害者就労施設等からの優先調達の推進

質問 障害者就労施設等からの優先調達の実績を向上させていくため、どのような取り組みを行うのか。

答弁 職員の意識啓発に努めるとともに、優先調達への意識付けのため、調達実績に係る所属別の内訳も市ウェブサイトで公表したい。(長寿社会企画監)

中川 あつし 議員 (減税)

区役所・支所における転入手続き

質問 転入時の手続きに関し、転入先だけでなく、どの区役所・支所でも手続きが行えるようにすべきでは。

答弁 転入届の審査等の運用面やシステム改修などの課題があるため、国の動向を注視しつつ、他の政令指定都市における状況を調査したい。(スポーツ市民局長)

9月15日(木曜日)

手塚 将之 議員 (未来)

バイオマスプラスチックを使用した可燃ごみ袋の導入

質問 バイオマスプラスチックを25%配合した家庭用可燃ごみ指定袋について、本市でも導入する考えは。

答弁 国の方針に沿って、遅くとも2030年を目途に導入を進める必要があるため、まずは来年度に袋の試作を検討し、市民の意識調査を行いたい。(環境局長)

服部 しのすけ 議員 (自民)

用途地域等の全市的な見直しによる土地の有効活用

質問 駅そばに重点を置いたまちづくりという流れに合わせて、駅周辺の用途地域を見直しでは。

答弁 駅そば等に都市機能や居住の誘導を進めるため、用途地域等の全市的な見直しに向けた検討を進め、令和6年度には素案を示したい。(住宅都市局長)

岡本 やすひろ 議員 (民主)

データ放送(dボタン)を活用した市民への情報発信

質問 テレビのリモコンのdボタンを押せば見ることができるデータ放送を情報発信ツールに加えるべきでは。

答弁 パソコンに不慣れな高齢者等にも有効な情報発信ツールになり得るため、他都市の調査やテレビ局へのヒアリングを早急に実施し、検討したい。(市長室長)



※お使いのリモコンによってdボタンの色や位置は異なります

さわだ 晃一 議員 (公明)

宿泊施設のバリアフリー化に対する助成制度の創設

質問 アジア・アジアパラ競技大会に向け、宿泊施設のバリアフリー化を助成する制度を創設すべきでは。

答弁 宿泊事業者にとって使いやすい制度となるよう意見聴取を行った上で、関係局とも調整し、令和6年度の制度創設に向け検討を進めたい。(観光文化交流局長)

前田 えみ子 議員 (減税)

AMH検査の助成によるプレコンセプションケアの推進

質問 将来の妊娠を考え健康習慣を身に付けるプレコンセプションケア推進のため、卵子の数を推測する抗ミューラー管ホルモン(AMH)検査の費用助成をすべきでは。

答弁 医学会から慎重な対応が求められるとの報告もあり、他都市の情報収集に努める。(子ども青少年局長)

江上 博之 議員 (共産)

新型コロナワクチン接種に関する市民への情報提供

質問 副反応だけでなく、重症化を防ぐ効果など、ワクチン接種に関する判断材料を広く提供すべきでは。

答弁 極めて専門的な医療に関するものであるため、国等で検証した情報を提供することが適切であり、今後も新たな情報は積極的に周知したい。(長寿社会企画監)

上村 みちよ 議員 (自民)

オミクロン株対応の新型コロナワクチンの接種体制

質問 オミクロン株対応ワクチン接種の開始時期、および現在開設中の大規模接種会場を臨時活用する考えは。

答弁 9月26日の週から接種できるよう調整しており、ワクチン確保の目途が付けば大規模接種会場のワクチン切り替えや開設期間延長も検討する。(長寿社会企画監)

塚本 つよし 議員 (民主)

乳がん検診の毎年実施

質問 乳がんの早期発見のため、マンモグラフィによる乳がん検診を2年に1回から毎年実施とすべきでは。

答弁 乳がん検診は被ばく量の懸念があるため国の指針である2年に1回実施し、検診に併せ、保健センターが行う自己触診法普及事業を強化したい。(杉野副市長)

田辺 雄一 議員 (公明)

商品中古軽自動車に係る軽自動車税の免除

質問 ナンバープレートが交付されている商品中古軽自動車等について、軽自動車税を免除する考えは。

答弁 他都市において課税を免除する例もあり、中古軽自動車の流通の円滑化を図ることは重要であるため、令和5年度から運用できるよう進めたい。(杉野副市長)

9月16日(金曜日)

豊田 薫 議員 (減税)

名古屋市いじめ防止基本方針の改定

質問 いじめと関連性がある自死という悲しい事態が起こらないよう、いじめ防止基本方針改定の検討状況は。

答弁 今後は悲しい出来事が繰り返されないよう、これまでの事案に対しての教訓や取り組みの反省などを生かし、速やかに基本方針を改定していきたい。(教育長)

成田 たかゆき 議員 (自民)

すい臓がん検診の導入

質問 すい臓がんを早期に発見するため、ワンコインがん検診に、すい臓がん検診を加える考えは。

答弁 検診の実施にあたっては、医療機関の確保等の課題があるため、まずは国の動向を注視し、市立大学での研究について情報収集に努める。(長寿社会企画監)

久野 美穂 議員 (民主)

本市職員の行財政改革に係る意識の醸成

質問 小中学校のタブレット導入においてコスト意識が振れている。行財政改革に係る意識の涵養が必要では。

答弁 持続可能な行政運営には不断の行財政改革に取り組まなければならない、今一度、コスト意識等を持ち職務を行うよう徹底し、意識改革に努める。(中田副市長)

吉田 茂 議員 (自民)

養護学校の特別支援学校への名称変更

質問 養護学校の名称について、障害のある児童生徒の自立や社会参加を支援するなど教育制度も大幅に転換されていることから、特別支援学校へ変更する考えは。

答弁 令和5年度に全ての市立養護学校の名称を特別支援学校に変更するよう進めていく。(教育長)



日比 美咲 議員 (民主)

敬老パス利用者の市バス・地下鉄の乗り継ぎ利用

質問 利用上限が設けられた敬老パスについて、まずは市バス・地下鉄の乗り継ぎを1回とカウントしては。

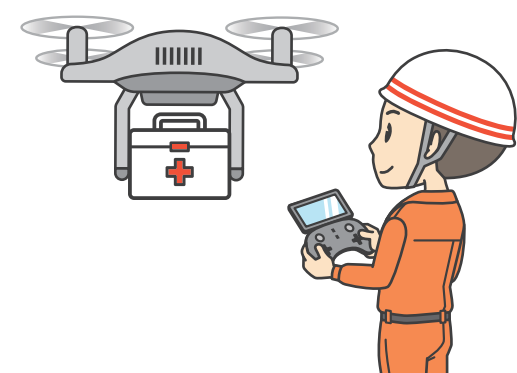
答弁 制度設計はいいと思うが、市バス・地下鉄の乗り継ぎは1回ということで、次の議会ないしは直ちという感覚で実施していきたい。(河村市長)

大村 光子 議員 (減税)

災害時におけるドローンを活用した医薬品配送

質問 南海トラフ地震等の災害に備え、ドローンを活用した医薬品配送に関し、実証実験を実施すべきでは。

答弁 災害や事故の発生時において市民の命を守ることは最大の行政課題であり、医薬の関係者と相談し、直ちに実証実験に入るよう指示する。(河村市長)



新人議員の紹介

令和4年9月25日に行われた南区補欠選挙で藤沢ちあき氏が当選しました。

藤沢ちあき議員の所属会派は、自由民主党名古屋市会議員団です。

同議員は、財政福祉委員と都市活力向上特別委員に指名されました。



9月定例会 提出案件の賛否

市長提出案件

■以下の42件については、いずれも全会一致により原案どおり可決(決算認定案については認定または可決及び認定、承認案件については承認、人事案件については同意)しました。

- 《条 例 案》●職員の定年等に関する条例の一部改正
●区役所支所の設置並びに名称及び所管区域に関する条例等の一部改正
●瑞穂公園条例の一部改正 ●福祉事務所設置条例等の一部改正
●児童福祉施設条例の一部改正 ●市立学校設置条例の一部改正
●都市公園条例の一部改正 ●みどりが丘公園条例の一部改正
●道路の占用料等に関する条例の一部改正 ●河川法施行条例の一部改正
●水路等の使用に関する条例の一部改正 ●定住促進住宅条例の一部改正
●久屋大通公園条例の一部改正
- 《補正予算》●令和4年度一般会計補正予算(第4号)など5件 (→詳細は1面)
- 《決算認定案》●令和3年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定など10件
- 《一般案件》●契約の一部変更 ●財産の取得 ●指定管理者の指定(7件)
●名古屋市土地開発公社の解散 ●市道路線の認定及び廃止
- 《承認案件》●補正予算に関する専決処分 ●訴えの提起に関する専決処分
- 《人事案件》●教育委員会の委員選任



議員提出議案

■以下の6件については、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。

- 《意 見 書》●銃器犯罪を含めあらゆる暴力の根絶を求める意見書
●インフラの老朽化対策の推進に関する意見書
●少人数学級の推進、教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度の拡充に関する意見書
●生活保護世帯の子どもの大学等への進学に関する意見書
●女性デジタル人材育成の強力な推進を求める意見書
- 《決 議》●北朝鮮の弾道ミサイル発射に抗議する決議
- ☞ 意見書・決議の全文は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。

■地域環境審議会委員の推薦について(12区)は、全会一致により原案どおり可決しました。
千種区はじめ12区(千種区、北区、西区、中村区、中区、昭和区、熱田区、中川区、港区、南区、守山区、天白区)の地域環境審議会の委員の推薦を行うものです。

■地域環境審議会委員の推薦について(瑞穂区・緑区)、および地域環境審議会委員の推薦について(東区・名東区)は、賛成多数により原案どおり可決しました。
(減税提案の「地域環境審議会委員の推薦について」(東区・名東区)については、上記の「地域環境審議会委員の推薦について」(東区・名東区)を可決したことにより議決不要と決定しました。)

令和3年度決算認定案の委員会審査

■各会計決算認定案18件について、常任委員会で審査された項目の一部をご紹介します。

総務環境委員会	○情報システムにおけるベンダーロックインの発生状況 ○自転車安全適正利用の推進に係る取組内容
財政福祉委員会	○市民税の減税額 ○重層的支援体制整備事業準備期間中の取組及びひきこもり地域支援センターにおける支援体制
教育子ども委員会	○子ども・親総合支援基金の設置目的及び残高 ○高坂小学校としまだ小学校の統合に係る住民意見
土木交通委員会	○市道弥富相生山線の現地保全に係る経費及び早期開通を求める声に対する認識 ○軽油単価の上昇による経費の増加への対応
経済水道委員会	○商店街魅力向上事業の実績 ○名古屋市が実施するイベントでのコロナ対策において観光文化交流局が果たすべき役割
都市消防委員会	○新型コロナウイルス感染症対策の普及啓発に関する取組 ○公開空地等の活用に係る取組

☞ 委員会の議論の様子は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)から録画中継を視聴できます。

愛知県競馬組合議会議員の補欠選挙

会派所属員の異動に伴い、さはしあこ議員(ラナ)が愛知県競馬組合議会議員を辞職し、10月12日の本会議において、愛知県競馬組合議会議員に田口一登議員(共産)が選出されました。

ロサンゼルス市長が議長・副議長を表敬訪問

令和4年9月2日に、名古屋市の姉妹都市であるロサンゼルス市のエリック・ガルセッティ市長が岩本たかひろ議長・金庭宜雄副議長を表敬訪問されました。表敬訪問では、議長・副議長と各会派の団長が出席し、ガルセッティ市長と懇談を行い、交流を深めました。

※ロサンゼルス市と名古屋市は、1959年に姉妹都市の提携を行いました。両市にとって最初の姉妹都市であり、現在も、両市の高校生を毎年交互に派遣するなどさまざまな交流事業を行っています。



名古屋市公館での懇談の様子

※名古屋市会では、平成23年度から、市会だよりの毎月発行化に向け、予算要求をしていますが、残念ながら、河村市長から「回数をふやすことは、必要性、費用対効果の面で疑問がある」として、毎月発行化は認められていません。よって、今年度も現時点では年7回の発行を予定しています。

■以下10件について、賛否と結果は下記の表のとおりです。

表の①は、次の2件です。(9月28日議決)
●地域環境審議会委員の推薦について(瑞穂区・緑区)
●地域環境審議会委員の推薦について(東区・名東区)
表の②は、次の8件です。(10月12日議決)
●令和3年度一般会計歳入歳出決算の認定
●令和3年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定
●令和3年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定
●令和3年度名古屋城天守閣特別会計歳入歳出決算の認定
●令和3年度公債特別会計歳入歳出決算の認定
●令和3年度水道事業剰余金の処分及び決算の認定
●令和3年度工業用水道事業剰余金の処分及び決算の認定
●令和3年度下水道事業剰余金の処分及び決算の認定

会派	氏名(区)	議決結果	
		① 可決	② 認定または可決及び認定
自民	伊 神 邦 彦 議員(千種区)	○	○
	上 村 み ち ち 議員(東 区)	○	○
	渡 辺 義 郎 議員(北 区)	○	○
	浅 野 有 議員(西 区)	○	○
	齊 藤 た か お 議員(中村区)	○	○
	小 出 昭 司 議員(中村区)	○	○
	中 田 ち づ こ 議員(中 区)	○	○
	西 川 ひ さ し 議員(昭和区)	○	○
	ふ じ た 和 秀 議員(瑞穂区)	○	○
	服部しんのすけ 議員(熱田区)	○	○
	岡 本 善 博 議員(中川区)	○	○
	浅 井 正 仁 議員(中川区)	○	○
	吉 田 茂 議員(港 区)	○	○
	鈴 木 和 夫 議員(南 区)	○	○
	藤 沢 ち あ き 議員(南 区)	○	○
	松井よしのり 議員(守山区)	○	○
	北野よしはる 議員(守山区)	○	○
	中 里 高 之 議員(緑 区)	○	○
	岩本たかひろ 議員(緑 区)	議長	議長
	丹 羽 ひ ろ し 議員(名東区)	○	○
民主	成田たかゆき 議員(天白区)	○	○
	斎 藤 ま こ と 議員(千種区)	○	○
	山 田 昌 弘 議員(千種区)	○	○
	服 部 将 也 議員(北 区)	○	○
	う え ぞ の 晋 介 議員(西 区)	○	○
	う か い 春 美 議員(中村区)	○	○
	塚 本 つ よ し 議員(中 区)	○	○
	おくむら文悟 議員(昭和区)	○	○
	久 田 邦 博 議員(瑞穂区)	○	○
	森 と も お 議員(熱田区)	○	○
	久 野 美 穂 議員(中川区)	○	○
	赤 松 て つ じ 議員(中川区)	○	○
	加 藤 一 登 議員(港 区)	○	○
	橋 本 ひ ろ き 議員(南 区)	○	○
	小川としゆき 議員(守山区)	○	○
	岡本やすひろ 議員(緑 区)	○	○
	日 比 美 咲 議員(名東区)	○	○
	田 中 里 佳 議員(天白区)	欠	○
	佐 藤 ゆ う こ 議員(東 区)	×	○
	田 山 宏 之 議員(北 区)	×	○
減税	鹿島としあき 議員(西 区)	×	○
	豊 田 薫 議員(中 区)	×	○
	大 村 光 子 議員(昭和区)	×	○
	前 田 え み 子 議員(瑞穂区)	×	○
	中 川 あ つ し 議員(中川区)	×	○
	沢 田 ひ と み 議員(港 区)	×	○
	河 本 ゆ う こ 議員(守山区)	×	○
	余 語 さ や か 議員(緑 区)	×	○
	浅 井 康 正 議員(名東区)	×	○
	鈴 木 孝 之 議員(天白区)	×	○
公明	田 辺 雄 一 議員(千種区)	○	○
	長谷川由美子 議員(北 区)	○	○
	さ わ だ 晃 一 議員(西 区)	○	○
	中 村 満 議員(中村区)	○	○
	木 下 優 議員(中川区)	○	○
	吉 岡 正 修 議員(港 区)	○	○
	さ か い 大 輔 議員(南 区)	○	○
	金 庭 宜 雄 議員(守山区)	○	○
	近 藤 和 博 議員(緑 区)	○	○
	小 林 祥 子 議員(名東区)	○	○
共産	三 輪 芳 裕 議員(天白区)	○	○
	岡 田 ゆ き 子 議員(北 区)	○	×
	江 上 博 之 議員(中川区)	○	×
	さいとう愛子 議員(名東区)	○	×
未来	田 口 一 登 議員(天白区)	○	×
	手 塚 将 之 議員(千種区)	○	○
	増 田 成 美 議員(緑 区)	○	○
ラ	さはしあこ 議員(緑 区)	○	○

○…賛成 ×…反対 欠…欠席
議長…議長のため議決に参加できない

●8月22日に「日本共産党名古屋市会議員団」からさはしあこ議員の離団届が提出され、8月24日にさはしあこ議員から「ラ・ストラーダ ナゴヤ」の会派結成届が提出されました。